

30大体協第 64 号  
平成30年4月18日

加盟団体代表者 様

公益財団法人 大阪体育協会  
会長 牧野明次

日本スポーツ協会名称変更記念シンポジウムの開催について

日頃は、本協会の運営に格別のご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

標記について、平成30年4月1日に日本体育協会から日本スポーツ協会に名称を変更いたしました。

この度、日本スポーツ協会では名称変更の趣意についてご理解いただきスポーツ推進のビジョンを共有するためのシンポジウムを開催することになりました。

つきましては、別紙(写)の申込方法で、ご協力をお願いいたします。

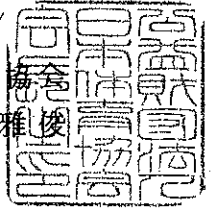


第29回体協広キ発第100号

平成30年3月20日

本会加盟（準加盟）団体 各位

公益財団法人 日本体育協会  
会長 伊藤 雅俊



日本スポーツ協会名称変更記念シンポジウムの開催について

平素より本会の国民スポーツ推進事業に対しご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、既にご案内のとおり、本会は平成30年4月1日に日本体育協会から日本スポーツ協会に名称を変更いたします。

名称変更に際しては、名称変更趣意書を作成し本会ホームページへの公開と併せて関係各位にも冊子を配布しておりますが、この度、スポーツ推進の中心的な役割を担っております団体各位に本会名称変更の趣意についてご理解いただき、本会の目指すスポーツ推進のビジョンを共有するためのシンポジウムを下記の通り開催することとなりました。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、何卒ご出席いただきますようお願い申し上げます。

記

1. プログラム内容（予定）：

- ・ 本会役員あいさつ
- ・ 趣意説明 本会名称変更の趣意について
- ・ シンポジウム 名称変更の意義、体育からスポーツになることへの変化、期待感など

2. 日程・会場：

東会場 平成30年4月14日（土） 13：30～15：30

グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール3階 慶雲  
（東京都港区高輪3-13-1）

西会場 平成30年5月19日（土） 13：30～15：30

ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター  
（大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館 B2F）

3. お申込み：本会インターネット申込システムによりお申し込みください

URL：<https://e.japan-sports.or.jp/cms/form/event.php?eid=355>

※締切 東会場：4月5日（木）、西会場：5月10日（木）

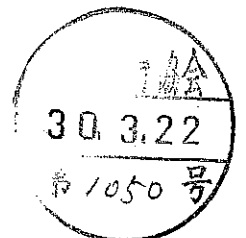
4. その他：

- ・ 会場の都合上、出席者が定員を超えた場合、調整させていただく場合もございますので、予めご承知ください。
- ・ 東会場と西会場の開催内容は同じ内容です
- ・ 詳細は別紙開催概要をご確認ください

◇本件に関する問い合わせ先◇

公益財団法人日本体育協会 総務部 広報・キャンペーン課

TEL:03-3481-2273 FAX:03-3481-2284



# 日本スポーツ協会名称変更記念シンポジウム 開催概要

## 1. 目的

日本体育協会から日本スポーツ協会への名称変更について、スポーツ関係者・団体に改めて周知し、「スポーツ」に関する意識を醸成するため、本シンポジウムを開催する。シンポジウムを機に、本会加盟団体においてもスポーツの定義と、その最も重要な価値について再確認し、本会国民スポーツ推進事業への更なる理解や事業推進の円滑化を図る。

## 2. 日程・会場等

東：平成30年4月14日（土） 13:30-15:30

グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール3階慶雲  
(東京都港区高輪3丁目13-1 (品川駅))

西：平成30年5月19日（土） 13:30-15:30

ナレッジキャピタル コングレコンベンションセンター  
(大阪市北区大深町3-1 グランドフロント大阪北館B2F (大阪(梅田)駅))

## 3. 対象者：本会加盟団体等スポーツ関係者・団体

## 4. 内容：東西とも同一内容で開催します（一部演者は調整中）

タイムスケジュール（予定）

13:30	13:40	15:20	15:30
〈主催者挨拶〉 (10分)	〈シンポジウム〉 (100分)		〈閉会〉 (10分)

## ・シンポジウム

本会の名称に関する変遷や今回の名称変更の経緯などの説明を皮切りに、スポーツの意義と価値、日本スポーツ協会の使命、「日本体育協会」から「日本スポーツ協会」へ名称変更した理由や、なぜ今、名称変更するのかについて整理し、そこから感じることや今後の期待感を、学識経験者やメディア、アスリートなどの立場から発言いただきます。

また、名称変更も踏まえて今後本会が取り組むべきこと等について整理します。

コーディネーター：友添秀則（本会理事）

登壇者：都道府県体育（スポーツ）協会、メディア、アスリート、学識経験者等

4名予定